4 広域援農ボランティア制度の紹介

（公財）東京都農林水産振興財団では、援農ボランティア制度がない区市町村での援農活動を推進するため、地域の枠を越えて参加できる広域援農ボランティアの登録・派遣を行いました。

ここでは、平成25年度から実施してきた制度のしくみ・特徴や実績を紹介します。

人参の収穫

1 しくみ・特徴

① 登 録

当財団ホームページ、チラシにより広域援農ボランティアを募集。登録希望者は電子メールで登録。

【応募要件】

ボランティア活動に理解があり、農家の指導に従って農作業の手伝いができる者（経験不問）。

② 受入農家の登録

- 農家に対して、事業パンフレットにより区市町村・普及指導センター・JAを経由して制度を周知。
- 広域援農ボランティアの受入を希望する農家に対しては、財団が事前に訪問し、制度の内容を説明した上で登録。

③ 派 遣

- 受入農家から随時届くボランティア募集の依頼を、①で登録した方へ電子メールで配信。
- 参加希望メールのあったボランティアには、参加確定メールを送り（初参加者には地図等ご案内を郵送）、受入農家には参加者をメールで通知。
- 参加日当日、ボランティアは直接農家（指定場所）を訪問し、農家の指示の下、農作業に参加。

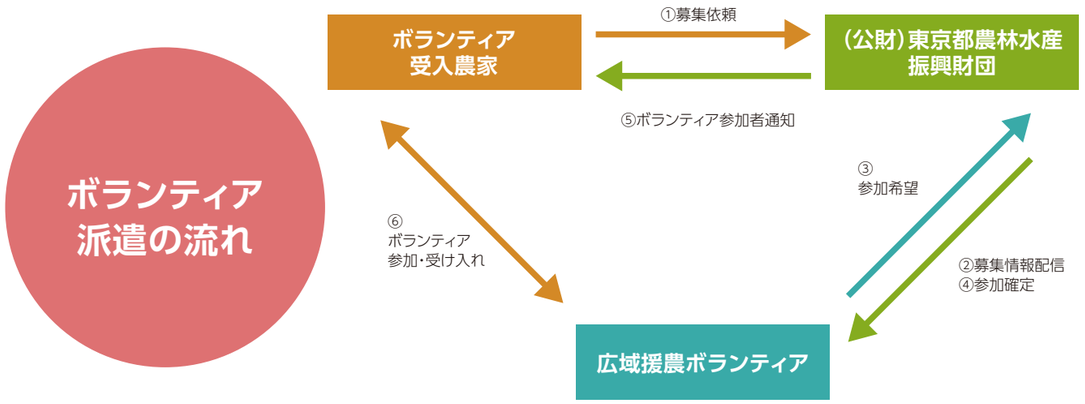
④ 主な特徴

- 1回だけでも気軽に参加OK。
- 登録は電子メールで。
- 参加する時は、募集メールに返信するだけ。
- 毎回、募集の中から好きな場所・日時を選べる。
- 平日だけでなく、土日も選べる。
- 農作業の経験はなくても大丈夫。
  （畑で農家が直接作業を指示する。）
- 色々な農家の畑で農作業を体験できる。
- 都心など、畑のない地域に住む方も参加できる。

【登録メール】
あて先　：supporter@tdfaff.com
件　名　：広域援農ボランティア登録希望
①氏名（ふりがな）
②性別
③生年月日
④住所
⑤自宅電話番号
⑥携帯電話番号
⑦財団・農家との連絡に使用するメールアドレス
⑧自由記入：ボランティア活動できる曜日、農作業や援農ボランティア経験の有無などを記入

さつま芋の収穫・選別

大根畑のトンネル作り

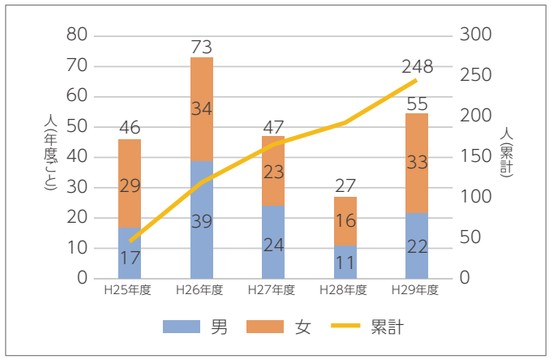


<メールによるやりとりの例>

① 募集依頼	② 募集情報配信	③ 参加希望	④ 参加確定	⑤ボランティア参加者通知
農家→財団	財団→ボランティア	ボランティア→財団	財団→ボランティア	財団→農家
件名：6月募集について 以下、ボランティアを募集します。 6/4（土）18（土） 13:00～16:30 募集人数： 3人くらい 作業内容： トマトの栽培管理作業。 天候により、変更あり。	件名：○○市6月ボランティア募集 ○○市・△△さんより募集がありました。「○○市6月□日参加希望」と明記の上、メールでご返信ください。 1.農家 △△さん（○○市○町） JR中央線「○○駅」徒歩10分 2.日時 6/4（土）.6/18（土） 13:00～16:30 【申込メ切】 参加日の3日前 3.内容 トマトの栽培管理作業	件名：Re:○○市6月ボランティア募集 ○○市（△△さん）、4日参加を希望します。	件名：【参加確定】6/4○○市ボランティア 以下、参加確定です。 【参加確定】 6/4（土） 13:00～16:30 ○○市・△△さん 【中止になる場合】 当日の10:00までに△△さんからご連絡します。 【キャンセルする場合】 直前木曜日の正午以降 →直接農家に連絡 △△さん（農家） ○○○@○○.ne.jp 000-0000-0000	件名：6月4日（土）援農ボランティア参加者 今週末のボランティア参加者のご連絡です。 中止とする場合は、当日10:00までにボランティアへご連絡ください。 ■6月4日（土） 13:00～16:30 2名 ○川 ○男 （□□市・50代男性） ○○○○@○.ne.jp 000-0000-0000

2 ボランティア新規登録者数・累計数

広域援農ボランティアは平成25年10月から募集を開始し、毎年度30～70名程度登録があった。これまでに、248名登録されており、男女の比率はほぼ等しかった。



※平成30年3月20日現在

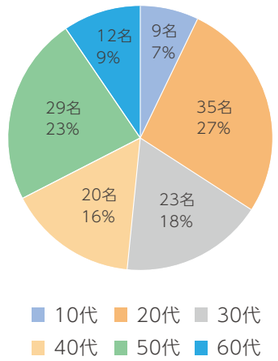
堆肥づくりのための落ち葉集め

3 配信対象ボランティア

ボランティア登録者のうち、配信停止依頼があった方などを除いて、現在ボランティア募集メールの配信対象となっている方は128名（平成30年3月20日現在）。

電子メールで簡単に登録でき、土日でも参加できることから、10代から60代まで幅広い年代が登録していた。また、住所地別で見ると、都心部の農地のない地域も含めて、都内の様々な地域の方が登録していた。

年代別内訳



住所地別人数内訳

中央区	3
港区	3
新宿区	3
文京区	1
江東区	2
品川区	2
目黒区	2
大田区	5
世田谷区	8
渋谷区	1
中野区	5
杉並区	7
豊島区	1
北区	1
荒川区	3

板橋区	1
練馬区	3
足立区	3
江戸川区	5
八王子市	16
立川市	1
武蔵野市	5
三鷹市	1
青梅市	1
調布市	5
町田市	1
小金井市	1
日野市	2
東村山市	2
国分寺市	3

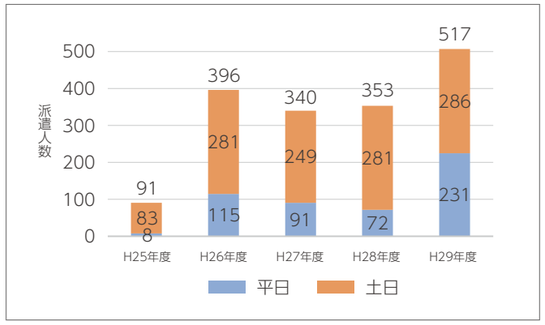
国立市	1
福生市	1
東久留米市	1
多摩市	5
稲城市	1
西東京市	4
瑞穂町	1
檜原村	1
東京都外	16

23区内計	59
市町村計	53
東京都外計	16
合　計	128

4 ボランティア派遣

制度が始まった平成25年度を除いて、毎年度300名以上の派遣調整を行った。平成25年10月からの派遣調整実績は、累計1,697名であった（平成30年3月20日現在）。

土日の参加が多く、仕事を持った方の参加が多いと思われた。



レタスの定植

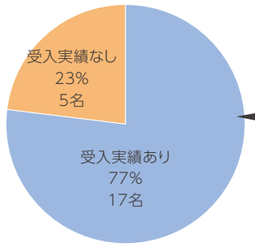
ほうれん草の種まき

5 受入農家

現在22名の農家が受入農家として登録しているが、そのうち派遣実績があるのは約8割の17名であった。派遣実績がない5農家は、登録のみでボランティアの募集を行わなかった。

派遣実績がある農家の住所地は9区市と広範囲にわたっており、経営種別は野菜が約9割を占めていた。

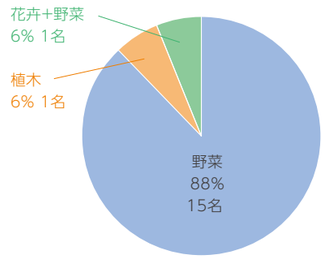
広域援農ボランティア受入実績



平成25年度事業開始以降
受入実績のある農家数

世田谷区	5
練馬区	1
江戸川区	1
八王子市	2
立川市	2
青梅市	1
調布市	1
狛江市	1
東久留米市	3
合計	17

受入実績のある農家の経営種別



〔資料〕援農ボランティア募集チラシ